



平成29年第3回定例会は9月7日から29日まで開催された。

教育委員会委員の任命をはじめ、補正予算、一般会計歳入歳出決算など、議案18件認定8件、報告6件について9月5日の議会運営委員会で協議し、それぞれ本会議や委員会で審査を行った。

また、13日、14日の2日間で6名の議員が登壇し、一般質問を行った。

## 一般質問

第3回定例会▶9月13日(水)・9月14日(木)

質問・答弁は質問者本人がまとめたものです。

**答弁▼**現在、石蔵ミュージアムは伊達商工会議所に無償で貸付けていて、様々なイベントや文化活動、地域のレクレーションなどに活用され多い年で101日利用されています。



駅前にある石蔵ミュージアム

**質問▼**「石蔵ミュージアム」の活用について問う。

**答弁▼**市内小中学校における大便器の数は全部で333個、その内、洋式便器は154個で、和式便器は179個になっている。

**質問▼**「トイレ整備の要望等について」は、直近の3年間では、伊達小学校、伊達中学校、大滝中学校から洋式化についての要望を受けている。

洋式化については今後も、進めていく。

**質問▼**市内小中学校のトイレの洋式化について問う。

やトイレ施設の整備などの要望がある。今後の利活用については、耐震化が難しければ利用停止を含めて検討する。

### ●その他の質問

伊達市の健康づくりでの「喫煙・受動喫煙」について



新政クラブ  
つじ うら よし ひろ  
辻 浦 義 浩





無会派  
よし 吉の野 ひで 英雄



ふなおか2号橋から見たシャミチセ川

**質問▼**市内河川の管理状況について問う。

**答弁▼**自動水位計は道管理の長流川、気門別川の2河川、その他は職員の目視による水位測定、また国土交通省の「防災情報」データなどで総合的に判断している。

伊達市も47・2%増と出ている。とても払える額ではないと思う。

**答弁▼**構造的問題がある。本試算が示されたら国保運営協議会、パブコメなど慎重に進めたい。

**質問▼**木育を通して、観光的な人を呼ぶことができる森づくり、伊達市として木が人を育てる環境づくりについて現在、将来も含めて計画などはあるのかを問う。

**答弁▼**木育を通しての森づくり、環境づくりの計画は策定していないが、北海道と連携しながら行っている状況である。

きており、実施には至っていない。私有林に関しては「森林環境保全事業補助金」を活用し、植林、間伐、下刈り等の事業を行っている。



新政クラブ  
さ 佐藤 まさ 匡則



**質問▼**道の保険税仮試算によると、  
被保険者の身近な窓口として大きな変更はない。

**質問▼**国民健康保険の都道府県単位化後の市町村の役割について問う。

**答弁▼**被保険者の身近な窓口として大きな変更はない。

**質問▼**土砂堆積、灌木が生い茂つており、付近の自治会から要望が出ているが。

**答弁▼**土砂堆積、灌木除去など道に要望している。今後、早めの自主避難をお願いすることになる。

**質問▼**民有林は「未来につなぐ森づくり推進補助金」等の補助金を活用して、事業を支援している。

また、以前に漁協の婦人部などと植樹事業を行っていたことはあった。現在は植樹の場所もなくなって

**質問▼**川の上流部である大滝も含めて、川を守る、森を作る。結果的には海を育むということになると考へる。

計画的な植樹は現在どの程度行われているのかを問う。



アヤメ川沿いの豊かな木々

**質問▼**名刺交換の際多くの方が伊達市の位置やどんな所かが、よく解らない、名刺を携えて全国・全道を訪問する市長や職員、企業の方々、市でデザインした名刺やQRコードを利用して伊達市をP

**答弁▼**現在の市バスは、ラベンダー色を基調とし、伊達市の市章がデザインされている。デザインによつては市のPRにもなると思われる。複雑なデザインには高額の費用がかかることや、市バスの運行実態を踏まえると慎重に検討すべきと考える。



**答弁▼**バリアフリー基本構想を来年度中に策定し、駅を中心とした地区や高齢者、障がい者が利用する施設が集まる地区を重点整備地



**質問▼**8月にバリアフリー基本構想策定協議会がスタートし街中のバリアフリー化が期待されるが今後のスケジュールと重点地区について問う。

**質問▼**伊達市をPRする上で最初に、市バスの「デザインを取り換え、伊達市を全道に宣伝できるようにする。市民参加で「デザインを公募し、多くの市民が関心を持ち我が町のイメージチェンジを図つてはどうか」を問う。

**答弁▼**市と民間が共同できる方法として、市のホームページやフェイスブック等のQRコードを掲示することも考えられる。IT技術を活用したPRの手法について議論を進めていく。

**答弁▼**これから行政改革は単なるコスト削減の視点から脱却し、行政手法の大膽な見直しが必要と考えている。

人口減少などを意識し、適切な投資や既存施設の管理のあり方なども重要な課題であり、新総合計画基本方針とも整合性を図り、取り組みを進めていく。実施計画については年内に示したい。

### ●その他の質問

高齢者活躍の場づくりについて

**質問▼**R出来ないかを問う。

**質問▼**行政改革の推進と実施計画策定時期について問う。





公明党  
はらみ見まさ正信



市内幹線道路の緑樹帯

**質問▼**車で枝道から幹線道路に進入する場合、街路樹が視界を遮り交通安全上、問題があると思われる。

**答弁▼**剪定基準や、高さ基準を設けるべきと考えるが見解を問う。

**質問▼**避難時の周知徹底の方法と災害弱者の避難方法について。及び、避難訓練の実施計画について問う。

**答弁▼**街路樹の剪定基準については、道路空間の安全確保ができることを目安として剪定を行っている。

**答弁▼**防災無線や広報車、自治会への電話連絡、緊急速報メールなどで、災害状況に応じて複数の手段により周知していく。

「伊達市避難行動要支援者対策計画」に基づき、個別プランを作成し、避難の支援に取り組んでいく。また、今後、地域住民の意見を踏まえ、有珠山噴火、洪水、津波など、災害に応じた実施計画を策定していく。

## 監査報告

○例月出納検査報告

・平成29年6月26日(月)  
・平成29年7月25日(火)  
・平成29年8月22日(火)  
・平成29年9月22日(火)



監査委員  
山田勇



## 豆知識 まめちしき

### ◆監査委員ってなに?

監査委員は、地方自治法や地方公営企業法に基づき、各種の監査や審査、検査を行うことになっています。

法律などに基づき定期的に行う監査としての例月出納検査は、会計管理者が管理する現金の出納事務が適正に行われているか毎月決まった日に検査するものです。



パート  
1



# 議会運営委員会報告



第3回定例会にあたり、議会運営委員会を9月5日に行い、日程と議案及び一般質問通告の確認を行った。

また、14日には意見書の取り扱いについて審査を行い、27日には追加議案の取り扱いについて協議した。各団体から出された意見書は9件で、審査の結果、8件を国、北海道に提出する。



## 《意見書》

※意見書とは…

- ①各団体から提出された意見書は会派ごとに審査
- ②議会運営委員会で協議
- ③3分の2以上の会派の同意により定例会に提出

④提出された意見書が過半数の賛成により議決

- ⑤伊達市議会の機関意志として国・道の各機関へ提出
- ※国の関係機関とは？⇒内閣総理大臣、衆議院・参議院、各担当大臣など

結果	件 名	提出者	自民クラブ	新政クラブ	市民クラブ	公明党	青雲
○	林業・木材産業の成長産業化に向けた政策の充実・強化を求める意見書	北海道森林・林業・林産業活性化促進議員連盟連絡会(全道林活議連連絡会) 会長 竹内英順	○	○	○	○	○
○	「全国森林環境税」の創設に関する意見書	全国森林環境税創設促進議員連盟 会長 板垣一徳	○	○	○	○	○
○	適正な地方財政計画の策定を求める意見書	連合北海道伊達地区連合会 会長 佐野真三	○	○	○	○	○
○	教職員の長時間労働是正を求める意見書		○	○	×	○	○
×	日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める意見書	日本共産党伊達市委員会 委員長 吉野英雄	×	○	×	×	○
○	森林環境税(仮称)の早期創設及び林業の成長産業化と森林の適切な管理の推進を求める意見書	公明党伊達支部 支部長 原見正信	○	○	○	○	○
○	受動喫煙防止対策を進めるために健康増進法の改正を求める意見書		○	○	○	○	○
○	食品衛生管理の国際標準化を求める意見書		○	○	○	○	○
○	小中学校におけるプログラミング必修化に対して支援を求める意見書		○	○	○	○	○